

千代田地区廃校活用ニーズ調査等業務委託について（報告）

1 業務概要

千代田地区で廃止を予定している4小学校について、当市の有効な活用方策の検討、当該建築物を用途変更する際の法規制の整理等を行い、ヒアリング等による市場調査により廃校等の活用に関するニーズの調査や地元説明会等の開催による地域意向の把握をした上で、団体や企業等が参入しやすい現実的な公募条件を設定し、参入事業者等の選考に係る仕組みづくり等を行う。

2 契約方法

- ・公募型プロポーザル方式により候補者を選定し、随意契約
- ・5月28日に市ホームページにプロポーザル実施要項を公表
- ・6月15日に公募を締め切り、2者から参加表明
- ・7月20日にプレゼンテーション審査で、契約候補者を選定
- ・8月5日に契約を締結

3 契約者

- ・所在地：茨城県水戸市三の丸1丁目5番18号
- ・会社名：株式会社 常陽産業研究所
- ・代表者名：代表取締役社長 下山田 和司

4 契約額

- ・5,170,000円（消費税含む）

5 業務委託期間

- ・令和3年8月6日から令和4年2月28日まで

6 調査対象施設

- ・志筑小学校、新治小学校、七会小学校、上佐谷小学校

7 業務内容

- ・用途変更に伴う法規制の整理を実施
- ・民間企業等へのサウンディング調査の実施
- ・VR技術等を活用した施設案内コンテンツの作成
- ・地元意向把握のための説明会等の開催支援
- ・公募要項の作成
- ・老朽化した施設は、解体し、更地とした場合のニーズも含めて調査する。

8 市の予定

- ・各校の紹介動画を市ホームページへ掲載
- ・住民説明会の開催
- ・公募要項を市ホームページへ掲載

9 霞ヶ浦地区の廃校利活用の状況について（報告）

(1) 全般

- ・平成 28 年度に廃校ニーズ調査を実施（対象…旧下大津小学校、旧牛渡小学校、旧安飾小学校、旧志土庫小学校、旧佐賀小学校）
- ・旧宍倉小学校は、保健福祉拠点として活用
- ・旧下大津、旧牛渡、旧安飾、旧志土庫、旧佐賀の各小学校は活用事業者を公募
- ・旧下大津、旧牛渡、旧志土庫、旧佐賀の各小学校に関しては、平成 29 年 5 月に各事業者と基本協定を締結
- ・旧安飾小学校は、歴史博物館の収蔵庫として活用

(2) 旧下大津小学校

- ・平成 29 年 5 月の基本協定締結を経て、平成 31 年から令和 4 年 3 月まで NPO 法人へグラウンドを無償貸与
- ・令和 3 年度解体工事、集会施設等へ転用予定

(3) 旧牛渡小学校

- ・学校法人と平成 29 年 5 月基本協定締結後、事業者都合で、平成 30 年 12 月に基本協定を解約
- ・令和元年 5 月に食品加工会社と基本協定を締結し、同年 7 月に地元説明会を開催
- ・令和 2 年 8 月に、事業者都合で、基本協定を解約

(4) 旧志土庫小学校

- ・食品加工会社と平成 29 年 5 月基本協定締結後、法規制への適合が困難なことにより、平成 30 年 10 月に基本協定を解約
- ・地域未来投資推進課より、事業者の紹介を受けたが、進展はなく、基本協定締結に至らず

(5) 旧佐賀小学校

- ・学校法人と平成 29 年 5 月基本協定締結後、事業者都合で、平成 30 年 12 月に基本協定を解約
- ・令和元年 5 月に製造業者（利用目的はグランピング施設）と基本協定を締結し、同年 6 月に地元説明会を開催
- ・令和元年 7 月に、事業者都合で、基本協定を解約
- ・令和 3 年度に 4 者より公募があり、8 月 4 日にプレゼンテーション審査を実施し、優先交渉権者を決定（株式会社 運動会屋 代表取締役社長 米司 隆明）
- ・今後、契約に向けて交渉を進める